

Concert Series
珠玉のリサイタル&室内楽



三浦文彰 © Yuji Hori

三浦文彰 produce ストリング・カルテット

世界を舞台に活躍し続けるバイオリニスト・三浦文彰が、室内楽の最高峰とも言われている『弦楽四重奏』をプロデュース。

世界最難関ともいわれるハノーファー国際コンクールにおいて、史上最年少16歳での優勝以来、世界を舞台に活躍している三浦文彰と、在京オーケストラを始め国内外で活動するメンバーとの共演で作り出す期待のカルテット。

「弦楽四重奏の父」と言われるハイドンの作品をはじめ、モーツァルト、メンデルスゾーンの至高の弦楽四重奏曲をお贈りします。

4人それぞれの音色、メロディが織り成す緻密で丁寧なハーモニーは必聴です。

弦楽四重奏の魅力を、ヤマハホールの極上な音響空間で心ゆくまでお楽しみください。

三浦文彰、直江智沙子 (バイオリン)

瀧本麻衣子 (ビオラ)

清水詩織 (チェロ)

F.J.ハイドン/弦楽四重奏曲 第39番 八長調「鳥」Op.33-3 Hob.III:39

W.A.モーツァルト/弦楽四重奏曲 第16番 変ホ長調 K.428

F.メンデルスゾーン/弦楽四重奏曲 第2番 イ短調 Op.13

2023/ **12/11** (月) 19:00開演 (18:30開場)

ヤマハホール 〒104-0061 東京都中央区銀座7-9-14

2023/7/15(土)前売開始 チケット料金(全席指定) 5,000円

チケット取扱い チケットぴあ <https://pia.jp/t/> [Pコード:248-684] ヤマハ銀座店インフォメーションカウンター(ヤマハ銀座ビル1階)

主催/ヤマハ株式会社

※都合により、出演者、曲目が変更になる場合がございます。予めご了承ください。※未就学児のご入場はご遠慮いただいております。※チケット料金には消費税が含まれております

お問合せ ヤマハ銀座店インフォメーション 03-3572-3171 (11:00~18:30/火曜定休・但し臨時休業有) ※お電話でのチケットのご予約は承っておりません。



©Yuji Hori

三浦文彰 Fumiaki Miura (バイオリン)

2009年世界最難関と言われるハノーファー国際コンクールにおいて、史上最年少の16歳で優勝。国際的に一躍脚光を浴びた。

これまでロサンゼルス・フィルハーモニック、ロイヤル・フィルハーモニー管弦楽団、ロイヤル・リヴァプール・フィルハーモニー管弦楽団、マリンスキー劇場管弦楽団、チャイコフスキー・シンフォニー・オーケストラ、ベルリン・ドイツ交響楽団、NDRエルブフィルハーモニー管弦楽団、ハノーファー北ドイツ放送フィルハーモニー管弦楽団、フランクフルト放送交響楽団、シュトゥットガルト放送交響楽団、ケルン放送交響楽団、BBCスコティッシュ交響楽団、エーテポリ交響楽団等と共演。共演した指揮者には、グスターボ・ドゥダメル、ヴァレリー・ゲルギエフ、ウラジーミル・フェドセーエフ、ピンカス・ズーカーマン、サントゥ＝マティアス・ロウヴァリ、ロビン・ティチャーティ、アンドレス・オロスコ＝エストラーダ、ヤクブ・フルチャ、ステファヌ・ドゥネーヴ、ワシリー・ペトレンコ、シルヴァン・カンブルラン等が挙げられる。

サンクトペテルブルクの白夜祭、宮崎国際音楽祭、シュレスヴィヒ＝ホルシュタイン音楽祭、マントン音楽祭、グシュタード・メニューイン・フェスティバル等の国際音楽祭にも度々招かれる。リサイタルでは、ループルでのパリ・デビュー、ウィグモア・ホールでのロンドン・デビューを果たす。国内では、NHK大河ドラマ「真田丸」テーマ音楽を演奏したことやTBS「情熱大陸」への出演も大きな話題となった。2018年からスタートしたサントリーホールARKクラシックスではアーティストティック・リーダーに就任。ロンドンの名門ロイヤル・フィルハーモニー管弦楽団のアーティスト・イン・レジデンスも務める。22/23シーズンは、バルセロナ交響楽団、ウィーン室内管弦楽団等と共演し、マリア・ジョアン・ピリスとのデュオ・リサイタルも行う。また、ウィーン、パリではリサイタルを行い絶賛を博す。スペインのアリカンテ交響楽団には、指揮者として登場した。CDはエイベックス・クラシックスよりリリース。09年度第20回出光音楽賞受賞。22年「Forbes」Asiaにおいて「30 under 30(世界を変える30歳未満の30人)」に選出される。すでに19年には「Forbes」Japanにおいても30 under 30に選ばれている。

使用しているヴァイオリンは、宗次コレクションより貸与されたストラディヴァリウス 1704年製作“Viotti”。



直江智沙子 Chisako Nao (バイオリン)

札幌市出身。桐朋女子高等学校を経て桐朋学園大学を卒業。徳永二男氏に師事。宮崎国際音楽祭、セイジ・オザワ松本フェスティバルに毎年参加。広島交響楽団、京都市交響楽団、山形交響楽団、札幌交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団等の各オケで度々ゲスト首席奏者を務める。ROOM ミュージック ファンデーションの在外研究生としてベルリンに留学、シュテファン・ピカール氏に師事。2020年より毎年自身が主催する室内楽コンサートを開催、また自身のオーケストラとコンチェルトを度々共演など室内楽、オーケストラを中心に活動している。トリトン晴れた海のオーケストラ、ARKシンフォニエッタメンバー、神奈川フィルハーモニー管弦楽団第2バイオリン首席奏者。



瀧本麻衣子 Maiko Takimoto (ビオラ)

東京藝術大学において、菅沼準二、川本嘉子の各氏に師事、卒業後は、シュトゥットガルト音楽大学院にてアンドラ・ダーツィンスに師事。第10回東京音楽コンクール弦楽器部門第3位。2006年 Quartet Venereとしてウィーン国立音楽大学国際室内楽アカデミーにて、Artis-Preis受賞(第1位)。松尾音楽財団の奨学金を受け、様々なコンサートに出演。水戸室内管弦楽団、別府アルゲリッチ音楽祭、2013年よりサイトウ・キネン・オーケストラに参加。ROOM ミュージック ファンデーション奨学生。2014年 Jana Quartetとしてパオロ・ボルチアーニ国際弦楽四重奏コンクールにて、セミファイナリスト。現在、新日本フィルハーモニー交響楽団首席奏者、ARKシンフォニエッタ、トリトン晴れた海のオーケストラメンバー。



清水詩織 Shiori Shimizu (チェロ)

東京都出身。7歳よりチェロを始める。桐朋女子高等学校音楽科、桐朋学園大学音楽学部演奏学科を卒業。同高校、同大学共に卒業演奏会に出演。桐朋オーケストラアカデミー研修課程を修了。第7回ビバホールチェロコンクール第4位入賞。東京チェロアンサンブル、ARKシンフォニエッタ、トリトン晴れた海のオーケストラメンバー。桐朋学園オーケストラ特別招聘講師。2010年より東京都交響楽団チェロ奏者。



ヤマハホール

YAMAHA HALL

〒104-0061 東京都中央区銀座7-9-14

03-3572-3139(10:00~18:00/ 平日のみ)

<https://retailing.jp.yamaha.com/shop/ginza/hall>

- 東京メトロ銀座線/丸ノ内線/日比谷線
「銀座」駅A3出口より徒歩4分
- 都営地下鉄浅草線「新橋」駅「東銀座」駅より徒歩7分
- JR線「新橋」駅より徒歩7分

ヤマハホール公式 Facebookページ

<https://www.facebook.com/yamahahall>



「いいね」ボタンの
クリックをお願いします。



YAMAHA

Make Waves